IMAGINE ROTARY
Rotary
ロータリーはみんなを幸福にする
2023. 1. 13. No. 22 通算№1785

MATSUMOTO EAST
２０２２－２０２３年度会報
会長／小林正樹　幹事／小笠原信隆

事務所／松本市深志 1-1-21　中田歯科ビル 5F
TEL:0263-36-7737　FAX:0263-36-6009
例会場/ホテルブエナビスタ　例会日/金曜日 12:30

２月３日(金)の予定
外来者講演
２月 10 日(金)の予定
休会（クラブ定款）

委員長/髙波雄一郎
副委員長/中田金一
委員/百瀬(正) 飯嶌 福田 籾山

☆★☆★☆★

1867 慶応３年　大政奉還
1939 昭和 14 年　海南島占領
1951 昭和 26 年　赤痢大流行
1963 昭和 38 年　ｹﾈﾃﾞｨ大統領暗殺
1975 昭和 50 年　田部井淳子さん世界初ｴﾍﾞﾚｽﾄ登頂・広島ｾﾘｰｸﾞ初優勝
1987 昭和 62 年　大韓航空機爆破　国鉄民営化
2011 平成 23 年　東日本大震災
2023 令和５年　今年は平安でありますように

コロナ禍については入っていませんが、今年こそ終息を願います。年男としての希望ですが、挑戦(チャレンジ)としました。年甲斐もなく今更とお笑いでしょうが「まだともう」という考え方があり、もう 84 歳と思うのではなく、まだ 84 歳と思うことに大きな違いがあり、あえて挑戦としました。今年も皆様の足手まといにならないよう頑張ります。

永田利行会員

私は、1951 年(昭和 26 年)生まれの卯年、６回目の 72 才になります。同じ年代では、小林あや会員のお父さんと同年、高校の同級生でもあります。今年は「癸(みずのと)卯(う)」の年です。ちなみに私は昭和 26 年生まれの辛卯(かのとう)、性格や特徴は一つ目に、驚くほど高潔にして素直、決して口数は多くなく、不言実行を地で行く人。二つ目に、他人の面倒をよく見ることが得意で義務と思っている。三つ目に、物事の呑み込みが早く、多彩で頭が切れる・・・とにかく繊細、だそうです？　果たして皆さんにはどう見えますか？

今年は、兎には跳ねる特徴があるため、景気が上向きに跳ねる、回復すると言われています。またうさぎは穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれ、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われているそうです。どうか一日も早くコロナが収束し、紛争のない世界の平和の実現と、落ち込んだ景気が回復する年となって欲しいものです。私も、2023～2024 年度の会長として、当クラブのため最善を尽くし、活気のある信頼のおける仲間づくりを目指していきたいと思っています。

【雑誌評論】高波雄一郎委員

ロータリーの友１月号より雑誌評論させて頂きます。１月は職業奉仕月間です。今月号はロータリー友創刊７０周年記念号にあたるということで、表紙裏も併せて５ページの「ロータリーの友創刊７０周年」記事が掲載されています。まずはロータリーの友委員会委員長で一般社団法人ロータリーの友事務所の代表理事高野孫左ヱ門委員長の寄稿で始まります。ロータリーの友は 1953 年１月に日本が二つの地区に分割される際の地区同士の緊密性維持と情報共有を目的に 3,300 部を以て創刊され、現在は約 89,000 部を数えるまでになっていること、1991 年に開催された地域雑誌編集長セミナーにおいて、RI 会長総合優秀賞を獲得したことの紹介と、発刊の目的を再確認し、さらにブラッシュアップされた機関紙作りを進める決意を述べられております。

横組み６P からは佐藤芳郎 2022-2024 年度 RI 理事から友 70 周年への祝辞寄稿です。なかでも「日本の津々浦々からの世界ポリオデー」を推奨し、活用することにおいて、ロータリーの友の情報拡散力・広報力の大きさを指摘されており、日本の会員 84,746 人に一斉に情報伝達できるロータリーの友は電子版も含めて、その伝播力・影響力は非常に大きく、ロータリアン個々人としても重要な書籍、会報であることは間違いないと言えると思います。

横組１１P「職業奉仕月間特集」ロータリアンのプライドとして、「あなたがつくっているものは」何かを紹介する特集で「つくっているもの」がひらがなであることは、製造業など実物を製造する、ということに限らずあらゆるカテゴリーを対象にしていることを表していると思われます。ロータリー五大奉仕の一つ、職業奉仕は職業を通じて世の中に奉仕すること、職能をクラブプロジェクトに活用することですが、その職業で会員が作っているモノごと、付加価値などの紹介です。２６００地区では１８ページに上田東ＲＣの薬剤師をされている飯島裕也会員の紹介が掲載されております。職業奉仕の一環として「ただ薬を売るだけではなく生活者の役に立つ情報を付加して患者さんや地域の役に立つ」ことを日々追求されておられるとの内容です。

横組２６P「END　POLIO　NOW」１０月２４日の世界ポリオデーにちなみ、日本各地で行われたポリオ根絶活動の紹介記事で、第 2600 地区としては佐久ＲＣのイメージキャラクターを使ったブース出展や駒ケ根ＲＣによる駒ケ根ハーフマラソンでのブース出展の記事が載っております。各クラブともに知恵を絞ってポリオ根絶の達成のため頑張っている姿は、やはりこのロータリーの友で知ることが出来、勉強になると個人的に実感しております。

【点鐘 13：30】　　**小林会長**